



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 キューブシステム

コード番号 2335 URL <http://www.cubesystem.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 崎山 収

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役

(氏名) 内田 敏雄

TEL 03-5447-3340

四半期報告書提出予定日 平成27年2月4日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	9,097	12.4	714	47.9	729	41.3	444	55.1
26年3月期第3四半期	8,097	20.2	483	19.3	516	28.6	286	30.1

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 455百万円 (42.1%) 26年3月期第3四半期 320百万円 (46.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	29.64	—
26年3月期第3四半期	19.11	—

※平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
27年3月期第3四半期	6,711		4,717		70.0	313.12
26年3月期	6,660		4,427		66.2	293.86

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 4,696百万円 26年3月期 4,407百万円

※平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	0.00	—	22.00	22.00
27年3月期	—	0.00	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	11.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭、記念配当 5円00銭

※平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。27年3月期(予想)の1株当たり期末配当金につきましては、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載し、年間配当金合計は「—」として記載しております。

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,000	7.0	840	26.3	840	19.7	480	24.2	32.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施したため、平成27年3月期の通期の連結業績予想における1株当たり当期純利益につきましては、当該株式分割の影響を考慮しております。

詳細につきましては、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- | | |
|----------------------|-----|
| ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 有 |
| ② ①以外の会計方針の変更 | : 無 |
| ③ 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| ④ 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年3月期3Q	15,279,840 株	26年3月期	15,279,840 株
② 期末自己株式数	27年3月期3Q	280,972 株	26年3月期	280,672 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年3月期3Q	14,999,040 株	26年3月期3Q	14,999,835 株

※平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了しておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、(添付資料)2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(株式分割後の配当及び業績予想について)

当社は、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を実施しております。これに伴い、株式分割考慮前に換算した平成27年3月期の配当予想及び連結業績予想は以下のとおりとなります。

- 平成27年3月期の配当予想
1株当たり配当金
期 末 22円00銭
- 平成27年3月期の通期の業績予想
1株当たり当期純利益
期 末 64円00銭

(四半期決算説明資料の入手方法について)

四半期決算説明資料については、TDnet及び当社ホームページのIR情報(<http://www.cubesystem.co.jp/jp/ir/index.html>)で同日開示しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済が懸念材料を抱えながらも回復基調を維持する中、消費増税後の落ち込みからの回復にもたつきが見られました。消費回復の緩慢さや在庫調整圧力の残存が重石となって足元の景気には停滞感が漂うものの、企業の堅調な投資マインドが雇用や賃金の増加へと波及する景気拡大メカニズムは崩れておらず、原油価格下落に伴うコスト低下も追い風となって景気は緩やかに持ち直しに転じる見込みです。

当社グループが属する情報サービス業界におきましても、金融業や製造業等での需要回復に加え、災害及びセキュリティ対策のための投資拡大や社会保障・税番号制度施行に伴う官公庁関連案件等により、堅調な推移が見込まれます。ただし、既に主要企業による基幹システムへの投資が一巡している上、ユーザ企業のトレンドがIT資産の所有から利用へと変化する中でIT投資の効率化が加速しており、市場の大幅な成長は期待し難い状況にあります。さらに、システムエンジニアの確保やシステム高度化への対応における競争激化がコストの高騰に繋がる懸念を抱えるなど、厳しい環境が続いております。

このような状況の中で、当社グループにおきましては、金融業における保険会社向け案件、流通業におけるアパレル会社向け案件を中心に既存顧客からの継続案件の維持・拡大に努め、好調なマーケットを捉えて受注拡大に注力した結果、当第3四半期連結累計期間における業績は堅調に推移しました。

その結果、当社グループの売上高は9,097百万円（前年同期比12.4%増）となりました。また、営業利益は714百万円（同47.9%増）、経常利益は729百万円（同41.3%増）、四半期純利益は444百万円（同55.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は5,284百万円となり、前連結会計年度末と比べ1百万円減少いたしました。これは主に、売上債権の減少296百万円、有価証券の減少100百万円、現金及び預金の増加338百万円によるものです。また、固定資産合計は1,426百万円となり、前連結会計年度末と比べ52百万円増加いたしました。これは主に、会員権の増加31百万円、投資有価証券の増加29百万円によるものです。

これらの結果、総資産は6,711百万円となり、前連結会計年度末に比べ51百万円増加いたしました。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は1,666百万円となり、前連結会計年度末に比べ261百万円減少いたしました。これは主に、未払法人税等の減少292百万円、買掛金の減少55百万円によるものです。固定負債は327百万円となり、前連結会計年度末に比べ21百万円増加いたしました。

これらの結果、負債合計は1,993百万円となり、前連結会計年度末に比べ239百万円減少いたしました。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,717百万円となり、前連結会計年度末に比べ290百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金の増加279百万円によるものです。

この結果、自己資本比率は70.0%（前連結会計年度末は66.2%）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年5月8日発表の通期業績予想に変更はありません。

なお、上記の予想は、当社が発表日現在で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想に内在するさまざまな不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績と異なる場合があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準等の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく割引率から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、第1四半期連結会計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この変更による四半期連結財務諸表に与える影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,408,785	2,747,246
売掛金	2,124,363	1,827,614
有価証券	300,000	200,000
仕掛品	142,708	290,643
その他	310,353	219,805
貸倒引当金	△454	△586
流動資産合計	5,285,756	5,284,722
固定資産		
有形固定資産	90,160	76,863
無形固定資産	3,473	3,435
投資その他の資産		
投資有価証券	995,019	1,025,013
その他	285,672	321,271
投資その他の資産合計	1,280,692	1,346,284
固定資産合計	1,374,325	1,426,583
資産合計	6,660,082	6,711,306
負債の部		
流動負債		
買掛金	654,558	599,025
短期借入金	240,000	240,000
未払法人税等	297,444	5,271
賞与引当金	220,170	251,372
役員賞与引当金	36,510	41,996
受注損失引当金	13,231	4,414
その他	465,414	524,135
流動負債合計	1,927,331	1,666,216
固定負債		
役員退職慰労引当金	217,233	229,377
退職給付に係る負債	38,263	39,642
その他	49,862	58,199
固定負債合計	305,358	327,219
負債合計	2,232,690	1,993,436

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,978	768,978
資本剰余金	708,018	708,033
利益剰余金	2,927,466	3,207,026
自己株式	△75,916	△76,065
株主資本合計	4,328,547	4,607,973
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	50,653	65,527
為替換算調整勘定	2,121	6,218
退職給付に係る調整累計額	26,373	16,740
その他の包括利益累計額合計	79,148	88,486
少数株主持分	19,695	21,410
純資産合計	4,427,391	4,717,869
負債純資産合計	6,660,082	6,711,306

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	8,097,433	9,097,644
売上原価	6,959,554	7,642,069
売上総利益	1,137,879	1,455,575
販売費及び一般管理費	654,863	741,281
営業利益	483,015	714,294
営業外収益		
受取利息	7,865	9,322
受取配当金	5,864	8,999
その他	28,784	12,082
営業外収益合計	42,514	30,405
営業外費用		
支払利息	1,973	1,831
支払手数料	3,318	3,315
会員権評価損	-	9,431
その他	3,585	260
営業外費用合計	8,877	14,839
経常利益	516,652	729,859
税金等調整前四半期純利益	516,652	729,859
法人税等	228,932	283,636
少数株主損益調整前四半期純利益	287,720	446,223
少数株主利益	1,010	1,672
四半期純利益	286,709	444,550

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	287,720	446,223
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	28,572	14,873
為替換算調整勘定	4,492	4,267
退職給付に係る調整額	-	△9,461
その他の包括利益合計	33,064	9,679
四半期包括利益	320,784	455,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	319,607	453,887
少数株主に係る四半期包括利益	1,177	2,015

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。